

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年9月18日（水）

2 確認箇所

瓦礫類一時保管エリアEE1（図1）

3 確認項目

瓦礫類一時保管エリアEE1の状況

4 確認結果の概要

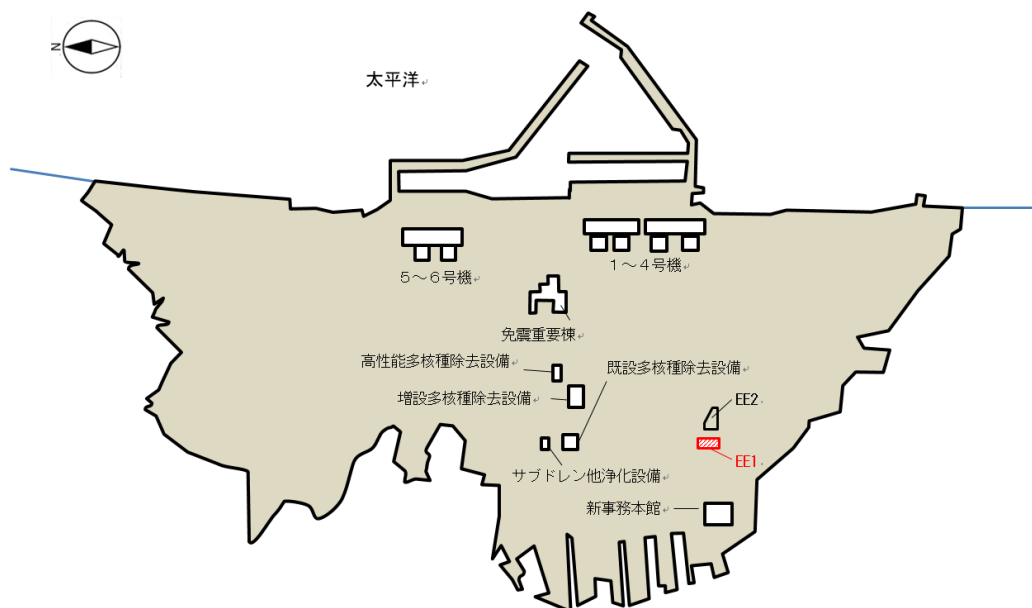
東京電力では、屋外で一時保管されている瓦礫類等の固体廃棄物を屋内保管へ移行し、屋外一時保管エリアの解消を中長期ロードマップの目標工程[※]として定めている。

本日は、瓦礫類一時保管エリアEE1（以下「EE1」という。）の状況を確認した。（前回確認日：[令和5年1月6日](#)）

- ・EE1では、6 m³コンテナが3段積みで保管されていた。（写真1）
- ・一部のコンテナには腐食が見られたが、確認した範囲で廃棄物の飛散や流出は見られなかった。（写真2）

※中長期ロードマップの目標工程

中長期ロードマップドマップ（2019年12月27日改訂）において、「2028年度（令和10年度）までに、水処理二次廃棄物及び再利用・再使用対象を除くすべての固体廃棄物（伐採木、ガレキ類、汚染土、使用済保護衣等）の屋外保管を解消し、作業員の被ばく等のリスク低減を図る。」ことを目標工程としている。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1①) 保管状況 (東側)



(写真1②) 保管状況 (南側)



(写真2①) コンテナの腐食



(写真2②) 写真2①朱囲い部分拡大

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。